

和装本

和装本の
製本体験
できます

技法実践講習会



2019年11月15日(金)

16:50-19:00

武蔵野美術大学 美術館・図書館
美術館2階 第10講義室

【講師】経師 大入達男氏 (株式会社大入代表取締役)

事前申し込み先着順

定員
30名

ご連絡: 042-342-6004 / m-l@musabi.ac.jp

担当者: 武蔵野美術大学美術館・図書館 古賀 / 西村

持ち物: ハサミ、定規 (30cm程度のもの)

※メールの件名は「和装本ワークショップについて」としてください。
※先着順で参加資格を得た方には、担当からメールにて事前に連絡します。
※定員に達し次第、申し込みを締め切らせて頂きます。

美術館・図書館では、和装本のもっとも一般的な製本技法である「袋綴じ」のひとつ「四つ目綴じ」を体験できる講習会を開催します。当日は、京都の経師・修復師として幅広く活躍しておられる、株式会社大入の大入達男氏を講師にお招きし、和装本の基本的な綴じ方の説明と実演をしていただきます。

今回の講習会では、梶山俊夫氏作「絵本 ねずみ浄土」(1979年)の未製本の用紙を使用して、綴じ糸と針を用いた「四つ目綴じ」の製本工程を体験することができます。同書は梶山俊夫氏のイラストレーションが西ノ内和紙に印刷された絵本で、刊行者の宮本俤氏より当館が特別に譲り受けたものです。

和紙の手触りと和装本の基本的な構造を知る絶好の機会です。ご興味のある方々のご参加をお待ちしております。

※各自ハサミと定規をご用意ください。ほかの製本に使用する道具は当館が用意します。

主催: 武蔵野美術大学 美術館・図書館
内容: 和装本に関する講演とワークショップ
制作物: 和装本2冊(袋綴じ「絵本 ねずみ浄土」)

MUUM&L

武蔵野美術大学 美術館 図書館